

みと好文カレッジ情報

～生涯学習社会の構築を目指して～ Vol.13

<みと好文カレッジは市民の皆様の生涯学習を応援します！>

何かを始めようと思ったとき、何をするか迷っているとき、一人では第一歩を踏み出すのに勇気が必要です。こんなときに、みと好文カレッジがお手伝いします。各市民センターの定期講座情報や「あなたも師・達人制度」からの講師紹介など、生涯学習の羅針盤になればと思います。

発行所：水戸市教育委員会みと好文カレッジ

〒310-0852 水戸市笠原町 978-5 水戸市総合教育研究所 3階

電話：029-303-6602 F A X：029-303-6601 Mail：college@city.mito.lg.jp

(令和3年3月発行)

みと好文カレッジ
公式ホームページ



写真：復元・水戸城大手門

生涯学習を推進する『みと弘道館大学』

水戸市では、みと好文カレッジや市内各市民センター等における各種生涯学習事業「みと弘道館大学」を開催しています。その云われは、水戸藩第九代藩主「徳川斉昭」が開設した藩校「弘道館」の“魁の精神”に学んでいます。

当時の弘道館は、現在の総合大学と言うべき、日本最大級の規模を誇る藩校で多様な科目の授業が行われ、生涯教育を原則とし卒業はなく自主的な学習を推進していました。

弘道館は、平成27年4月に認定された日本遺産「近世日本の教育遺産群」の構成文化財となっています。

写真：弘道館



水戸藩第九代藩主
徳川斉昭

藤田東湖

写真：大洗町幕末と明治の博物館所蔵

斉昭の側近（腹心）であり、幕末において、改革者に多くの影響を与えました。

市民センターへの支援と共同講座（東湖塾・好文塾）

研修
東湖塾

市民センターにおける社会教育活動の充実のため、新任職員研修や学習プログラム作成研修等を開催し、支援・指導をしています。



新任職員研修



学習プログラム作成研修
(中央ブロック)



全体研修(意見交流会)
(南部ブロック)

学習プログラム
実践事業
好文塾

「地球が大変!!私達に出来る事」
中央ブロックの三の丸・五軒・新荘・常磐・堀原市民センターとの共同で、事業を実施しました。



第1回「地球の環境を守るために出来る事！」
～地球温暖化について学ぼう～



第2回「どう変わった？水戸市のごみの分け方・出し方！」
～ごみ処理量の削減、再資源化及び適正排出について～



第3回移動学習「見て・聞いて水戸の新しい清掃工場に行ってみよう!!」
～私達のゴミはどのように処理をされているか学ぼう!!～

水戸市生涯学習サポーターとの協働企画講座

市民と行政との協働による生涯学習活動の振興を図るため、生涯学習サポーターは、みと好文カレッジ又は市民センターが主催する社会の要請に応える学習講座(学習プログラム)の企画・立案、運営等を行います。(令和2年度は、新型コロナウイルス感染症対策のため、講座は開催していません。写真は、令和元年度の実施状況です。)

現在、水戸市生涯学習サポーターには、56名が登録しています。



茨城しぐさ（NPO法人ひと・まちなっとわーく連携事業）



茨城しぐさは、お互いが仲良く、気持ちよく生活するための【人付き合いの心構え】を学ぶため、小学4年生～中学3年生及び保護者を対象に実施している講座です。

授業参観、PTA研修会、総合的な学習の時間等で活用されています。(写真は、令和元年度の実施状況です。)

ゼロからはじめるシニアパソコン講座



パソコンに興味があるけれど、何から始めていいかわからない、というシニアの方向けに、インターネットの使い方や簡単な文書作成を学んでいただく講座です。

水戸女子高等学校の講師陣による、楽しくて分かりやすい指導と、商業科の生徒による丁寧なサポートが人気の講座です。(令和2年度は、新型コロナウイルス感染症対策のため、講座は開催していません。写真は、令和元年度の実施状況です。)

第六期さきがけ塾

生涯学習サポーターチャレンジ講座

生涯学習活動をとおり、市民と行政との協働によるまちづくりに携わる人材(水戸市生涯学習サポーター)を育成するための学習講座です。

新型コロナウイルス感染症対策のため、令和2年10月からスタートし、14名が「元気な明日を目指す水戸のまちづくり・ひとづくり」をテーマに学んでいます。

① 理論編



テーマについての基礎的・基本的な内容を学びます。



学習プログラムづくりについて学びます。



講座を体験することで、受講生の立場に立って学びます。

② 実践編

企画した学習講座(学習プログラム)を市民対象に開催します。



③ 修了式

企画講座の振り返りを行い修了式を迎えます。



※終了していない講座の写真は、第五期以前のものを使用しています。

生涯学習サポーターに登録

修了者は、水戸市生涯学習サポーターとして登録します。

そして、みと好文カレッジとの協働により、みと好文カレッジや市民センターが主催する学習講座(学習プログラム)の企画・立案や運営に携わります。

第七期さきがけ塾

令和3年10月開催予定です。
詳しくは、みと好文カレッジまでお問い合わせください。



みとちゃん

子育て応援塾

家庭教育出前講座

幼稚園等に講師を派遣し、家庭教育に関する講座を開催しています。『未来の扉を開く絵本の読み聴かせ』『子どものケアに役立つコミュニケーション』『生きる力を育てる子育て10カ条』の3講座から選べます。(写真は、令和元年度の実施状況です。)



わかりやすいお話でした。子どもとのコミュニケーションはもちろん、大人同士の会話にも役立つと思います。



家庭教育講座

つい子どもをしかってしまうけど、本当はいつも笑顔でいたいと思う方を対象として、お互いを大切に作る日々について考える体験型の講座『ありのままの自分を尊重して親も子もハッピーライフ』です。

子育てについての講座と思ってましたが、思いがけず自分に気づく時間でした。



ほっとひといき夢らんど



1歳半から4歳未満の未就園児とその保護者が一緒に参加する家庭教育支援事業です。月1回の講座に連続して参加することで、団体活動の中でいろいろなことを学び、成長を感じられるプログラムとなっています。

令和2年度は、新型コロナウイルス感染症対策のため、期間を短縮し、応募者の参加の意思確認等を行い、実施しました。また、外出自粛期間は「～お家あそび～特別バージョン」として、家での遊び方をホームページで紹介しました。



〈令和2年度〉

- ★Aコース (毎月第1木曜日) 7組
- ★Bコース (毎月第3木曜日) 7組

※各コースとも、1歳半から4歳未満の未就園児とその保護者を対象として実施

期 間：10月～1月
 時 間：10時から11時15分
 会 場：水戸市福祉ボランティア会館
 (ミオス2階)
 会 費：一組400円 (材料費)
 募集期間：4月上旬から4月中旬

～お家あそび～ 特別バージョン

「小麦粉あんこ遊び」

小麦はありとあらゆる栄養で身体づくりに欠かせない大切な食品です。小麦粉は食糧として世界中で広く使われており、食生活の中心を占めています。小麦粉を使った遊びを通して、食育の大切さを学びます。

【材料】
 ・小麦粉 100g (1カップ)
 ・水 150g (1/2カップ) 常温の水
 ・食用色素 少々 (食用色素は、お好みで調整してください。)

【作りかた】
 ①小麦粉と水を混ぜ、こねて粘土状にする。
 ②好きな色で着色し、丸や棒など好きな形に成形する。
 ③お湯で煮ると、小麦粉の糊化作用で、お湯が白濁し、小麦粉の塊が沈みます。

【お楽しみ】
 ・小麦粉粘土で、お家あそびの道具を作ります。
 ・小麦粉粘土で、お家あそびの遊び道具を作ります。
 ・小麦粉粘土で、お家あそびの遊び道具を作ります。

【お楽しみ】
 ・小麦粉粘土で、お家あそびの道具を作ります。
 ・小麦粉粘土で、お家あそびの遊び道具を作ります。
 ・小麦粉粘土で、お家あそびの遊び道具を作ります。

あなたも師・ 達人制度

「あなたも師・達人制度」は、豊富な知識・経験・優れた技術や才能を持つ方の登録・紹介制度です。市民センターや地域のサークル活動などの講師として紹介しています。幅広いジャンルの達人が登録されていますので、お気軽にお問い合わせください。また、師・達人の登録も随時受付けています。



学習相談

市民の皆様の生涯学習に関する相談を、電話やメールで受付けています。どうぞ、お気軽に御相談ください。

生涯学習支援制度 みと好文カレッジの

育児

ボランティア制度

子育て中の親が、生涯学習活動に参加しやすくなるように、みと好文カレッジに登録している育児ボランティア「えくぼ会」が、別室で一時的にお子さんをお預かりする制度です。

託児付の講座を企画している方は、御相談ください。また、育児ボランティアの登録も随時受付けています。



水戸市訪問型家庭教育 支援事業

パパやママの子育てのなやみ、 お気軽にご相談ください！

家庭教育支援員が
個別訪問します！

水戸市にお住まいの
小学1年生までの
お子さんがいる
ご家庭が対象です



*ご自宅や、ご指定の場所に、支援員がお伺いします。

水戸市ホームページ
(訪問型家庭教育支援事業)